

喘息

患者様情報

来院されるまでの症状

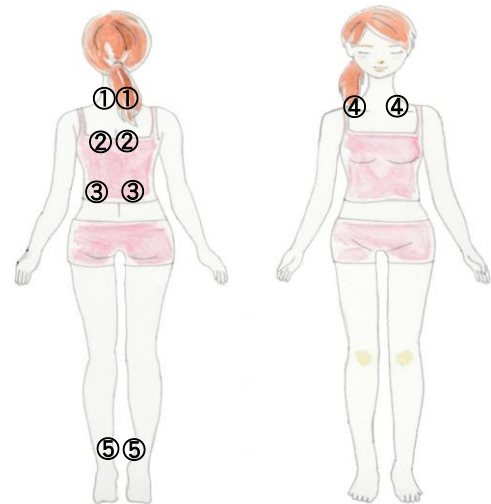
- ・元々喘息はなく、1ヶ月前から急に喘息になり、何をしても息苦しいとの事です。
- ・咳がひどく、夜もぐっすり眠れない状態とのことでHPを見て来院されました。
- ・現在は飲み薬の服用で、何とか症状を抑えて過ごしているとの事でした。
- ・花粉やイネなど、1年中何かしらのアレルギー（目の痒み、鼻水）があり、アレルギーのお薬を服用しています。
- ・その他の症状として、便秘、手足の冷えがあり、高校生の時に自転車で車との接触事故に遭い、それ以来腰痛があるとの事でした。

患 者 様	40 代 女性
初 診	2022 年 11 月
既 往 症	アレルギー（目の痒み、鼻水）
他 の 症 状	腰痛、首肩こり、冷え、便秘

四診と経過

■ 診療（診断と施術）

- ・首肩が緊張して筋張っていました。お話を伺っている時も肩が常に上がっていましたが、ご本人は無自覚でした。
- ・咳のし過ぎで、首や背中の緊張が強く硬い状態で、更に育児と仕事の両立で、全身に疲労が蓄積している状態と見立てました。
- ・鍼灸が初めてという事で少し緊張されていたので、浅めの鍼で緊張を解いていきました。その後、首肩を中心に身体全体の滞りを解消するような治療しました。
- ・「三陰交」に優しいお灸を据えて、足元からも循環が良くなるようにしました。



■ 初診後の経過

- ・一回目の治療後、呼吸がしやすくなったとおっしゃっていました。手足の冷えも温まっていました。
- ・最初は歩くだけで息切れするとのことでしたが、三回目辺りから普段の生活は楽にできるようになり、五回目の治療後、走っても問題ない程になってきたとの事です。
- ・月に1度、お疲れが酷くなる前に治療を継続しています。

使用した主要なツボ

- ① 治喘（チゼン） ② 肺俞（ハイユ）
③ 志室（シシツ） ④ 缺盆（ケツボン）

■ ひとこと添えさせていただきます

- ・元々一年中何かしらのアレルギーがありましたが、秋～冬の季節の変わり目に普段の疲れにプラスで呼吸器系に炎症が起きてしまったようでした。
- ・特に秋は空気が乾燥し、呼吸器に異常が現れやすい季節です。そこへ普段からの疲れが溜まると身体への負担がかかりやすくなります。
- ・このような時に身体からのサインを見逃さず、日々の家事や育児、お仕事で頑張っているご自身を、少しづつ労わって頂けるようにアドバイスさせていただきました。